

下水道タムズ

大雨はどこへ行った?!

平成27年8月19日 午後4時ごろ、練馬区で大雨、雷がとてもしどく 私の家の前の道路も雨水があふれかえていた。



でも、1時間後には、あんなにあふれていた雨水は、すっかりなくなっていた。

(午後4時40分)



あふれていた雨水の行方を調べるために、「落合水再生センター」「虫の下水道館」へ父といっしょに行った。

(午後5時30分)



虫の下水道館

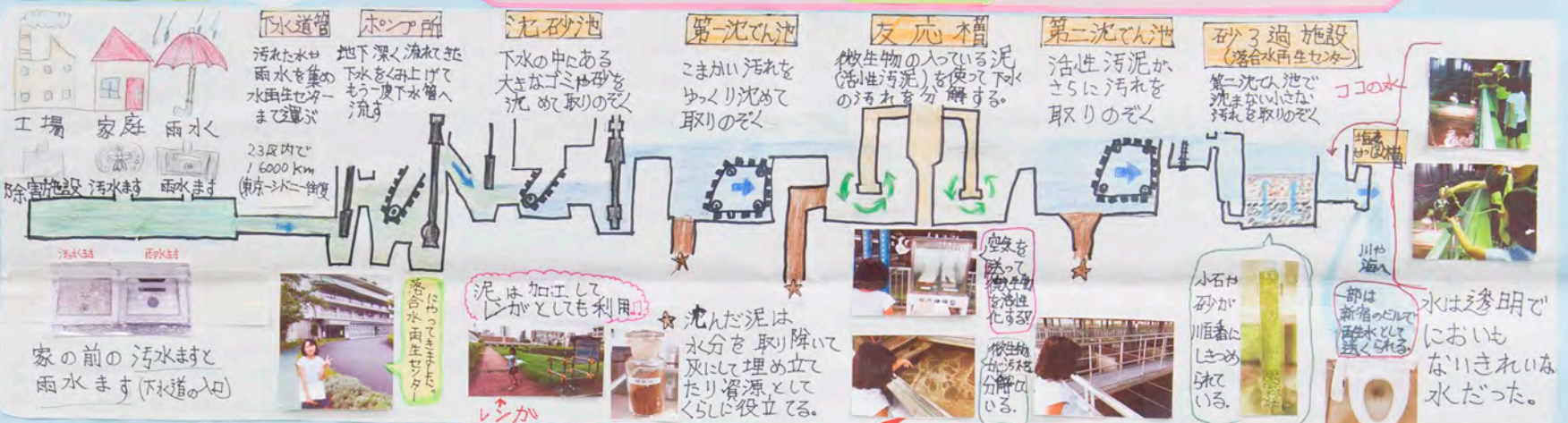


下水道の役割りについて教えてもらった。
〈下水道の役割り〉

1. 快適なくらしを見守る。
(清くかで快適な生活かんきょうを作る)
2. 浸水から街を守る
(雨水ますを通して下水道管に水を送る)
3. 地球かんきょうを守る
(下水を丸処理してきれいにした水を放流する)



下水道のしくみ

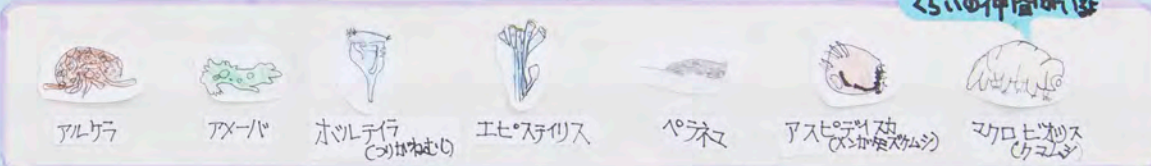


水再生センター

東京23区の水再生センター



反応槽の中の微生物



もしも下水道がなかったら...

- ・川や海が汚くなる
- ・汚れた水たまりの発生による、えい生かんきょう悪化 (→伝染病の発生)
- ・大雨時の洪水発生

2009年11月 サウジアラビアで大雨が降った時、雨水が町中にたまり、100人以上がおぼれてしまった。

みんなで大切な下水道を守ろう!
水は使った分だけ下水になる

わたしたちにできること

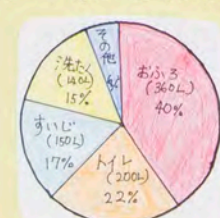


A1 なんと約4杯分以上! (約540万站×1杯)

A.2 下水道管の点検やそうじのため英語の「マン」を「マンホール」に組み合わせた言葉なんです!

Q1. 東京都全体で一日に水再生センターが処理している下水の量は東京ドーム何杯分?

Q.2 マンホールは何をするためのもの?



4人家族で900L/日も使う!!
なんと2Lのペットボトル450本分!?

雨はどこへ行ったのかよく分かった
・下水処理にはたくさんの工夫がされている
・道路の下には見えないけれど下水道管が私たちのくらしを支えてくれていた
・水を大切に使う努力をしようと思った。